

桐蔭学園中等教育学校 探究発表会やり直し & 溝上の講演等イベントのご案内

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

<https://smizok.com/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。
*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。

※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

桐蔭学園中等教育学校3年生 探究発表会やり直し

- 3月21日に発表会（中等2年生時）
声が小さい、原稿（タブレット）を読みあげるだけの発表 → やり直しを求める
- 7月17日に再度発表会
発表原稿を見ないで、ポスターの箇所を指示棒で指しながら、参加者と対話する感じで元気よく発表していました。 → Very good!



青葉区版 公開：2025年7月24日

「みらとび」リベンジ発表会

桐蔭中等3年、探究の授業

教育

桐蔭学園中等教育学校で7月17日、探究科の授業「みらとび（未来への扉）」の発表会が行われ、3年生324人が学習の成果を披露した。

生徒たちの課題解決能力、伝え方の技術などを養うため2016年度から始まった同授業。生徒たちは5年間、地元の課題発見から国際的な課題を扱う「模擬国連」まで学びを深めていく。同学年は進級前の3月、青葉区の地域課題について発表した。同学園の溝上慎一理事長の講評で「声が小さい」「原稿に目を落としたまま話している」などの指摘があり、仕切り直しとなっていた。



発表する生徒と溝上理事長

『タウンニュース』（横浜市青葉区版）2025年7月24日

イベントのご案内

鳥取大学附属小学校
令和7年 研究発表大会

鳥附小の研究 発表大会へGo!

研究主題
「自律して学び続ける子供の育成」
～学びの本質にせまるマイプラン学習のあり方～

開催日：2025年10月30日（木）

8:25	8:40	9:00	9:15	10:00	10:15	11:00	11:15	12:15	13:20	14:40
受付	全体会	移動	授業①	移動	授業②	休憩	教科・領域別分科会	昼食	講演会	閉会

全体講演会(対談) 講師



学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

溝上 慎一 先生



国立教育政策研究所
研究企画開発部教育研究情報推進室特任研究官

千々布 敏弥 先生

演題

「インサイドアウト思考（初発の思考や行動、自己決定・自己調整）、
アウトサイドイン思考（学習目標への全員到達）を育てるマイプラン学習法」

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

参加費
無料

2025年度「学び続ける教員へのメッセージ」講演会
これからの教育（令和の日本型学校教育）と
教師に求められる資質・能力

ウェルビーイング とはどのようなものか、 これからの学校教育の どこに関連するものか

中央教育審議会による「令和の日本型学校教育」に関する
答申（2021年1月26日）では、これからの学校教育を
展望する際の一つの理念として「ウェルビーイング」が
取り上げられています。今回の講演会では、教育改革の
動向に詳しい溝上慎一氏をお招きし、ウェルビーイング
とは何かについてご講演いただくとともに、これからの
学校教育のあり方を考えます。

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授
溝上 慎一 氏

講師

京都大学博士(教育学)
文部科学省初等中等教育分科会教育課程部会臨時委
員、日本学術会議連携会員。
専門は、青年・発達心理学・教育実践研究(自己・アイ
デンティティ形成、学びと成長、アクティブラーニング、
人生100年時代のキャリア形成など)。
著書に『アクティブラーニングと教授学習パラダイム
の転換』(2014東信堂、単著)、『社会に生きる個性ー
自己と他者・仮想的パーソナリティ・エージェンシー
ー』(2020東信堂、単著)、『幸福と訳すな！ウェル
ビーイング論ー自身のライフ構築を目指してー』
(2023東信堂、単著)など多数。

日時 2025年11/24(月・祝)
14:00～16:00 受付13:30～

会場 京都教育大学 藤森キャンパス 共通講義棟2階 大講義室2
(京都市伏見区深草藤森町1番地)

定員 200名

内容 趣旨説明、講演、質疑応答

お申し込み
こちらのQRコードから
お申し込みください

教育創生リージョナルセンター機構 教職キャリア高度化センター

詳細は裏面をご覧ください

10/30（木）

鳥取大学附属小学校
研究発表大会

11/24（月祝）

京都教育大学講演会

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

